



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 日本精機株式会社

コード番号 7287

URL <http://www.nippon-seiki.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名)高田 博俊

問合せ先責任者 (役職名)経営管理本部経理部

(氏名)渡辺 桂三

(TEL) 0258(24)3311

執行役員

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	54,950	10.9	5,562	73.2	5,359	△11.3	3,435	△10.5
26年3月期第1四半期	49,561	7.2	3,212	△6.7	6,044	97.0	3,836	105.8

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 2,382百万円(△78.2%) 26年3月期第1四半期 10,914百万円(874.3%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
27年3月期第1四半期	59	98	59	92
26年3月期第1四半期	66	98	66	92

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	260,952	50.4	140,413	50.4	140,413	50.4
26年3月期	263,132	49.6	139,256	49.6	139,256	49.6

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期131,606百万円 26年3月期130,493百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
26年3月期	—	10.00	—	17.00	27.00	—
27年3月期	—	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	220,000	△0.1	13,200	△27.5	15,000	△34.9	8,700	△37.4	151	87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	60,907,599株	26年3月期	60,907,599株
27年3月期1Q	3,630,666株	26年3月期	3,629,886株
27年3月期1Q	57,277,222株	26年3月期1Q	57,281,283株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、米国の緩やかな景気回復、欧州での景気持ち直し傾向がみられ、中国では政府による景気下支え策により減速に一定の歯止めがかかったものの、タイの政情不安による内需の減少、日本国内の消費税増税に伴う駆け込み需要の反動により、一部に弱い部分が見られるなど、不透明感の漂う状況でありました。

このような状況において、当社グループは、連結企業体としてグローバルでの競争に勝ち残り、継続的に成長できる企業体質を実現すべく、品質第一に徹し、競争に負けない「もの造り総合力」（コスト・技術・物流・サービス）の強化と同時に、営業・設計・経営管理など、あらゆる面でのグローバル化を目指し、変化に柔軟かつ迅速に対応できるよう「経営のグローバル化」を推進してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、54,950百万円（前年同期比10.9%増）、営業利益は、5,562百万円（前年同期比73.2%増）、経常利益は、5,359百万円（前年同期比11.3%減）、四半期純利益は、3,435百万円（前年同期比10.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

自動車及び汎用計器事業は、四輪車用計器、汎用計器が増加し、売上高43,053百万円（前年同期比13.9%増）、営業利益5,258百万円（前年同期比111.1%増）となりました。

民生機器事業は、アミューズメント向け基板ユニット等の減少により、売上高3,183百万円（前年同期比2.6%減）、営業損失193百万円（前年同期は343百万円の営業損失）となりました。

自動車販売事業は、消費税増税の影響等により、新車販売等が減少し、売上高4,703百万円（前年同期比4.1%減）、営業損失26百万円（前年同期は133百万円の営業利益）となりました。

その他は、樹脂材料の加工・販売が増加し、売上高4,009百万円（前年同期比12.0%増）、営業利益は417百万円（前年同期比35.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度に比べ2,179百万円減少し、260,952百万円となりました。これは有形固定資産が636百万円増加しましたが、流動資産で受取手形及び売掛金が2,136百万円減少したこと等によります。

負債は、前連結会計年度に比べ3,336百万円減少し、120,539百万円となりました。これは流動負債で短期借入金が1,005百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が1,438百万円、固定負債で長期借入金が921百万円減少したこと等によります。

純資産は、為替換算調整勘定が1,293百万円減少したものの、利益剰余金が2,502百万円増加したこと等により、前連結会計年度に比べ1,156百万円増加し、140,413百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月15日発表の業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれております。主要市場における需要動向、為替相場等に不透明な面があり、実際の業績が記載の見通しと異なる場合があり得ることをご承知おき下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が83百万円減少し、利益剰余金が54百万円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	99,319	99,427
受取手形及び売掛金	40,809	38,672
商品及び製品	11,826	12,246
仕掛品	4,355	5,087
原材料及び貯蔵品	17,236	16,087
その他	10,468	10,316
貸倒引当金	△243	△186
流動資産合計	183,772	181,651
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,745	14,445
機械装置及び運搬具（純額）	13,625	13,148
工具、器具及び備品（純額）	4,330	4,758
土地	15,473	15,887
リース資産（純額）	480	466
建設仮勘定	2,976	2,562
有形固定資産合計	50,632	51,268
無形固定資産		
のれん	241	202
その他	3,439	3,345
無形固定資産合計	3,680	3,548
投資その他の資産		
投資有価証券	21,143	20,857
その他	3,914	3,636
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	25,048	24,483
固定資産合計	79,360	79,301
資産合計	263,132	260,952

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,412	28,974
短期借入金	54,611	55,617
未払法人税等	2,197	1,595
賞与引当金	1,902	1,128
役員賞与引当金	-	62
製品補償損失引当金	549	546
受注損失引当金	0	0
訴訟損失引当金	1,350	790
その他	13,187	13,225
流動負債合計	104,212	101,940
固定負債		
長期借入金	13,097	12,175
役員退職慰労引当金	186	178
退職給付に係る負債	2,710	2,644
資産除去債務	59	59
その他	3,610	3,541
固定負債合計	19,663	18,598
負債合計	123,875	120,539
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,494	14,494
資本剰余金	6,479	6,479
利益剰余金	100,573	103,075
自己株式	△6,283	△6,284
株主資本合計	115,263	117,764
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,811	4,712
為替換算調整勘定	10,518	9,224
退職給付に係る調整累計額	△100	△95
その他の包括利益累計額合計	15,229	13,841
新株予約権	47	52
少数株主持分	8,716	8,754
純資産合計	139,256	140,413
負債純資産合計	263,132	260,952

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	49,561	54,950
売上原価	39,643	42,992
売上総利益	9,917	11,957
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,192	1,315
従業員給料	1,946	2,258
貸倒引当金繰入額	0	0
賞与引当金繰入額	328	311
役員賞与引当金繰入額	64	65
製品補償損失引当金繰入額	2	2
退職給付引当金繰入額	16	-
退職給付費用	-	109
役員退職慰労引当金繰入額	9	9
その他	3,143	2,321
販売費及び一般管理費合計	6,704	6,394
営業利益	3,212	5,562
営業外収益		
受取利息	245	223
受取配当金	69	93
為替差益	2,491	-
その他	137	81
営業外収益合計	2,943	398
営業外費用		
支払利息	85	86
為替差損	-	504
その他	25	9
営業外費用合計	111	601
経常利益	6,044	5,359
特別利益		
固定資産売却益	20	3
特別利益合計	20	3
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	8	10
特別損失合計	8	11
税金等調整前四半期純利益	6,056	5,351
法人税、住民税及び事業税	1,861	1,554
法人税等調整額	115	△2
法人税等合計	1,977	1,552
少数株主損益調整前四半期純利益	4,079	3,799
少数株主利益	242	363
四半期純利益	3,836	3,435

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,079	3,799
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	335	△99
為替換算調整勘定	6,499	△1,323
退職給付に係る調整額	-	6
その他の包括利益合計	6,835	△1,416
四半期包括利益	10,914	2,382
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,926	2,047
少数株主に係る四半期包括利益	987	335

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	自動車及 び汎用計 器事業	民生機器 事業	自動車販 売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	37,805	3,268	4,905	45,979	3,581	49,561	—	49,561
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	6	6	3,585	3,592	△3,592	—
計	37,805	3,268	4,912	45,986	7,166	53,153	△3,592	49,561
セグメント利益又は損失(△)	2,490	△343	133	2,281	647	2,928	284	3,212

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、液晶表示素子・有機EL表示素子の製造販売、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算、樹脂材料の加工・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額284百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	自動車及 び汎用計 器事業	民生機器 事業	自動車販 売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	43,053	3,183	4,703	50,940	4,009	54,950	—	54,950
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	13	13	3,183	3,197	△3,197	—
計	43,053	3,183	4,717	50,954	7,193	58,147	△3,197	54,950
セグメント利益又は損失(△)	5,258	△193	△26	5,038	417	5,456	106	5,562

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、液晶表示素子・有機EL表示素子の製造販売、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算、樹脂材料の加工・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額106百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。